専門事項記載書

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
氏名漢字(ひらがな)	最上 和生(もがみ かずなり)
技術士専門·部門名	技術士 機械部門(材料力学)
文部科学省登録番号	第 83958 号 登録年月日(西暦):2015 年 3 月 11 日
窓口連絡先電話・メール	03-3772-1172(平日 9:00~17:00) E-mail:madoguchi@kantei-center.com
E-mail アドレス	E-mail:mogamikm hotmail.co.jp(@)
会社·事業所名	最上鑑定技術士事務所
専門事 項	・機械構造物の破損事故解析・鑑定(コンビナート、自動車部品等)
	·交通事故解析·鑑定
	・ワイヤロープ事故解析・鑑定
	·鉄道事故解析·鑑定
	·SEN/EDS による微細物分析
	・機械工学分野の知識を応用した法科学分野の司法支援
技術士以外の資格 (取得年·西暦)	·電話級アマチュア無線技士(1965)
	·教員免許(高校2級)(1970)
	·国家公務員上級職(1970)
	·調理師免許(2013)
	·第二種電気工事士(2016)
所属学会等	日本機械学会、自動車技術会、日本高圧力技術協会、日本材料試験技術
	協会、日本法科学技術学会、日本技術士会
略歴	·昭和 45 年 東京理科大学工学部機械工学科 卒業
	·昭和 45 年 警察庁科学警察研究所採用(上級職)
	・平成 19 年 財団法人都市防犯研究センター採用
	·平成 21 年 綜合警備保障株式会社採用
	·平成 25 年 横浜調理師専門学校 卒業
主な著書・論文	[破壊力学関係]
	・繰返しの高応力下におけるき裂伝ぱ挙動と延性不安定破壊特性:日本機
	械学会論文集、1990
	·The Probabilistic Characteristics of Fracture Toughness and Plane Strain
	Condition in SM41C Steel: Proceeding of the KSME/JSME Joint
	Conference Fracture and Strength '90
	· Probabilistic Aspects of Cleavage Crack Initiation Sites and Fracture
	Toughness: Fatigue Fracture Engineering Material Structure
	・延性 脆性遷移温度領域における平面ひずみ破壊靭性の評価に関する
	研究:日本機械学会論文集、1994
	・疲労予き裂先端からへき開き裂発生点までの距離(X)と破壊靭性値との
	ı

	相関:圧力技術、1998
	[交通事故関係]
	·Frontal Crash Characteristics of Compact Car at a High Speed Collision:
	SAE Technical Paper Series 980553, 1998
	· Boiling Point Measurement of a Small Amount of Brake Fluid by
	Thermocouple and Its Application: Journal of Forensic Science,2002
	[その他]
	・SEM及びEDSによるスパッタの識別:科警研報告法科学編
受注可能な業務	機械構造物の破損事故鑑定、交通事故鑑定、鉄道事故鑑定、微細物分析
	等、機械工学分野の知識を応用した法科学鑑定。
	[裁判所事案]
	・一関簡易裁判所:交通事故鑑定(スリップ痕)
	・仙台高等裁判所秋田支部:交通事故鑑定(ハンドルホイールの脱落)
	·秋田簡易裁判所:交通事故鑑定(衝突形態)
	·大阪地方裁判所堺支部:交通事故鑑定(追突速度)
	·大阪地裁岸和田支部:交通事故鑑定(走行状態)
	・古賀簡易裁判所:交通事故鑑定(車両の横転)
	・弁護士:棒による打撃力
	・仙台高等検察庁:交通事故鑑定(スリップ痕)
過去の業務例	[機関鑑定]
(裁判所事案・最初記載)	・自動車部品の破損原因究明に関連した鑑定 32件
	·コンビナート等の大規模災害に関連した鑑定 15件
	・機械要素、部品の破損原因究明に関連した鑑定 25件
	・その他の機械構造物の破壊事故に関連した鑑定 10件
	・自動車の衝突速度算出等に関連した鑑定 16件
	・自動車の運動、走行状態に関連した鑑定------ 9件
	・その他の交通事故解析に関連した鑑定 12件
	・微細物の分析に関連した鑑定 11件
	・鉄道、列車事故に関連した鑑定・・・・・・・・ 15件
	・爆発物事案に関連した鑑定・・・・・・・・・・ 11件
	科学警察研究所に在職中、多分野の鑑定・研究を行ってきました。これま
その他(活動方針)	での経験を活かして、技術士倫理綱領を遵守した鑑定業務を遂行していき
	ます。

製作年月日:20180112